

第2回新型コロナウイルス感染症に関する連絡調整会議

令和2年2月18日（火）16：00～
（本館3階本部会議室）

次 第

- 1 挨拶
中原市長
- 2 状況報告
保健衛生部
- 3 各部区局の対応報告
- 4 課題の情報共有
- 5 その他

新型コロナウイルス感染症への対応について 【感染症対策にかかると部分】

中国武漢市から広がった新型コロナウイルス感染症は、日本国内では、これまで帰国者・入国者の発生が中心でしたが、ここ数日、感染経路が判明しない国内での感染例が複数報告されています。

現在、新潟県内では患者の発生はありませんが、あらためて情報共有し、各所属において必要な対応をお願いします。

1 国の情報

(1) 新型コロナウイルス感染症対策本部（第10回）

https://www.kantei.go.jp/jp/singi/novel_coronavirus/taisaku_honbu.html

(2) 新型コロナウイルス感染症についての相談・受診の目安【別添資料】

(3) 新型コロナウイルスを防ぐためには【別添参照】

(4) 国民の皆さまへのメッセージ

【多くの方が集まるイベントや行事等の参加・開催について】

多くの方が集まるイベントや行事等に参加される場合も、お一人お一人が咳エチケットや頻繁な手洗いなどの実施を心がけていただくとともに、イベントや行事等を主催する側においても、会場の入り口にアルコール消毒液を設置するなど、可能な範囲での対応を検討いただけますようお願いいたします。

2 今後の対応

新潟県内の状況を見ながら、市内の事業所等に向けた感染症予防について依頼してまいります。

3 これまでの本市及び国の主な対応

	本市の対応	国の対応
1 検疫の実施	<ul style="list-style-type: none"> ○市ホームページ等で注意喚起 (1月21日～) 	<ul style="list-style-type: none"> ○サーモグラフィー等による発熱等の確認 ○健康カードの配布や機内アナウンスによる自己申告の呼びかけ ○健康フォローアップセンター設置 ○中国湖北省からの入国者の検疫強化
2 国内における感染拡大防止に向けた対策	<ul style="list-style-type: none"> ○市内全医療機関に対する周知 (1月8・16・30日、2月7・13日) ・渡航歴を確認の上、院内感染に留意し診療を行うよう周知 ・指定感染症の指定を受け、診察対応フロー、発生届の徹底について周知 ・疑い例の定義に合致した場合の対応について再周知 ○診療体制の整った医療機関に「帰国者・接触者外来」を設置(2月7日) ○衛生環境研究所の検査体制整備 	<ul style="list-style-type: none"> ○診療体制の徹底について、自治体に依頼 ○疑い患者の報告や検査について自治体に依頼 ○指定感染症に指定 ○指定感染症の指定施行(2月1日) ○「帰国者・接触者外来」の整備について、都道府県に依頼
	<ul style="list-style-type: none"> ○市内全宿泊施設に協力依頼 (1月24日、2月6日) ・発症時の対応、医療機関紹介対応 ・営業者の留意事項、感染の疑いがある者がいる場合の保健所への連絡 	<ul style="list-style-type: none"> ○宿泊施設への協力について、自治体に依頼 ○宿泊施設での感染症への対応について、自治体に依頼
3 市民への情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ○市ホームページ等で注意喚起 (1月21日～) ・通常の感染対策の実施 ・宿泊施設などへの情報提供 ○電話相談窓口(2月1日～) ・「帰国者・接触者相談センター」併設 (土日祝日対応・9～17時) 	<ul style="list-style-type: none"> ○厚生労働省、外務省ホームページで注意喚起 ○国立感染症研究所ホームページでリスク評価の情報提供 ○厚生労働省電話相談窓口(コールセンター)の設置
4 その他	<ul style="list-style-type: none"> ○庁内への情報共有 ・通常の感染対策の実施 ・イベント・施設での対応 ○市民病院、消防局、検疫所など関係機関との情報共有、発生時の連携体制の確認 ○新型コロナウイルスに関する連絡調整会議開催(1月31日) ・情報共有、今後の対応など ○発生時の庁内体制の確認 ・対策本部会議…県内で発生した場合 ・連絡調整会議…本部指示で必要時 	

新型コロナウイルス感染症についての相談・受診の目安

1. 相談・受診の前に心がけていただきたいこと

- 発熱等の風邪症状が見られるときは、学校や会社を休み外出を控える。
- 発熱等の風邪症状が見られたら、毎日、体温を測定して記録しておく。

2. 帰国者・接触者相談センターに御相談いただく目安

- 以下のいずれかに該当する方は、帰国者・接触者相談センターに御相談ください。
 - ・ 風邪の症状や37.5度以上の発熱が4日以上続く方
(解熱剤を飲み続けなければならない方も同様です。)
 - ・ 強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある方
- なお、以下のような方は重症化しやすいため、この状態が2日程度続く場合には、帰国者・接触者相談センターに御相談ください。
 - ・ 高齢者
 - ・ 糖尿病、心不全、呼吸器疾患(COPD等)の基礎疾患がある方や透析を受けている方
 - ・ 免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方

(妊婦の方へ)

妊婦の方については、念のため、重症化しやすい方と同様に、早めに帰国者・接触者相談センターに御相談ください。

(お子様をお持ちの方へ)

小児については、現時点で重症化しやすいとの報告はなく、新型コロナウイルス感染症については、目安どおりの対応をお願いします。

- なお、現時点では新型コロナウイルス感染症以外の病気の方が圧倒的に多い状況であり、インフルエンザ等の心配があるときには、通常と同様に、かかりつけ医等に御相談ください。

3. 相談後、医療機関にかかる時のお願い

- 帰国者・接触者相談センターから受診を勧められた医療機関を受診してください。複数の医療機関を受診することはお控えください。
- 医療機関を受診する際にはマスクを着用するほか、手洗いや咳エチケット(咳やくしゃみをする際に、マスクやティッシュ、ハンカチ、袖を使って、口や鼻をおさえる)の徹底をお願いします。

新型コロナウイルスを防ぐには

新型コロナウイルス感染症とは

ウイルス性の風邪の一種です。発熱やのどの痛み、咳が長引くこと（1週間前後）が多く、強いだるさ（倦怠感）を訴える方が多いことが特徴です。
感染から発症までの潜伏期間は1日から12.5日（多くは5日から6日）といわれています。

新型コロナウイルスは飛沫感染と接触感染によりうつるといわれています。



重症化すると肺炎となり、死亡例も確認されているので注意しましょう。
特にご高齢の方や基礎疾患のある方は重症化しやすい可能性が考えられます。

日常生活で気を付けること

まずは手洗いが大切です。外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などにこまめに石けんやアルコール消毒液などで手を洗いましょう。

咳などの症状がある方は、咳やくしゃみを手で押さえると、その手で触ったものにウイルスが付着し、ドアノブなどを介して他の方に病気をうつす可能性がありますので、咳エチケットを行ってください。

持病がある方、ご高齢の方は、できるだけ人混みの多い場所を避けるなど、より一層注意してください。



こんな方はご注意ください

次の症状がある方は「帰国者・接触者相談センター」にご相談ください。



※ 高齢者や基礎疾患等のある方は、上の状態が2日程度続く場合

センターでご相談の結果、新型コロナウイルス感染の疑いのある場合には、専門の「帰国者・接触者外来」をご紹介します。

マスクを着用し、公共交通機関の利用を避けて受診してください。

「帰国者・接触者相談センター」はすべての都道府県で設置しています。

詳しくは以下のURLまたはQRコードからご覧いただけます。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/covid19-kikokusyasessyokusya.html



一般的なお問い合わせなどはこちら

その他、ご自身の症状に不安がある場合など、一般的なお問い合わせについては、次の窓口にご相談ください。

厚生労働省相談窓口 電話番号 0120-565653 (フリーダイヤル)
受付時間 9:00~21:00 (土日・祝日も実施)

聴覚に障害のある方をはじめ、電話でのご相談が難しい方 FAX 03-3595-2756

<都道府県の連絡欄>

新型コロナウイルス感染症について【市ホームページ】

https://www.city.niigata.lg.jp/iryo/kenko/yobou_kansen/kansen/2020coronavirus.html

情報は常に更新されますので、最新情報をご確認頂くようお願いします。

帰国者・接触者相談センター（新潟市民の方） 025-212-8194



令和2年2月17日改訂版

新型コロナウイルス感染症 資料

※県内・市内の発生はなし

本市への影響 (XXXXXXXXXX)

	期 間	件数等	担当部署
保健所電話相談窓口等 相談件数	2月17日まで	約240件	保健衛生部
市内宿泊キャンセル状況	5月末まで	約90件 約1,700人泊	観光・国際交流部
航空路線状況 新潟・上海線(2便/週) 新潟・ハルビン線(4便/週)	上海線： 3月末まで ハルビン線： 4月末まで	運休	観光・国際交流部
クルーズ船寄港中止 ダイヤモンド・プリンセス(4/17) サファイア・プリンセス(6/15) ノルウェージャン・スピリット(8/2) ※8/29, 9/15, 11/8ダイヤモンド・プリンセスの寄港中止の発表はなし。	4月17日 6月15日 8月2日	最大乗客数 計約7,400人	観光・国際交流部
北京事務所職員(2名) 一時帰国	今週を目途に調整中		観光・国際交流部
経営相談窓口 相談件数 (中小企業向け)	2月17日まで	窓口9か所 相談1件	経済部
2020北東アジア経済発展国際会議 in 新潟	2月5-6日	延期	経済部
日露エネルギー・環境対話 in 新潟	2月5-6日	延期	経済部
施設見学窓口である 「中部下水処理場にて」 1 アルコール消毒液の設置 玄関・事務室窓口 2 注意喚起ポスターの掲示 事務室窓口	2月13日設置		下水道部

各所属長 様

総務部長

新型コロナウイルス感染症に関する対応について（通知）

新型コロナウイルス感染症に関する対応について、下記のとおり所属職員に周知願います。

記

1 感染が疑われる場合について

発熱や咳などの症状があり、医療機関を受診した結果、新型コロナウイルス感染症の感染が疑われる場合には、「帰国者・接触者外来」（新潟県が医療機関に設置）を受診することになります。受診の結果、検査が必要となった場合は、検査結果が通知されるまでは、できるだけ年次有給休暇を取得するようにしてください。

なお、検査の結果、新型コロナウイルス感染症への感染が判明した場合には、すみやかに療養休暇を取得してください。

（感染症の病状を呈する職員だけでなく、感染症の病原体を保有していて当該感染症の症状を呈していない職員（無症状病原体保有者）も療養休暇取得の対象となります。）

また、療養休暇の取得及び復職の際には、入院先の医療機関が発行する診断書を添付してください。（療養期間が10日未満の場合には、復職時のみ診断書は不要です。）

参考：厚生労働省 HP「新型コロナウイルス感染症について」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

問い合わせ先
総務部人事課人事担当
内線 32489～32491

新型コロナウイルス感染症対策本部（第10回）

日時：令和2年2月16日（日）

16時00分～16時15分

場所：官邸4階大会議室

議 事 次 第

1. 開 会

2. 議 事

（1）新型コロナウイルス感染症への対応について

3. 閉 会

（配布資料）

資料1 厚生労働省提出資料

新型コロナウイルスに関連した 感染症の現状と対策

令和2年2月16日(日)

厚生労働省

新型コロナウイルスに関連した感染症の発生状況等について

※令和2年2月16日 9時時点

中国※3	香港	マカオ	日本※1	韓国	台湾	シンガポール	ネパール	タイ	ベトナム
マレーシア	オーストラリア	米国	カナダ	フランス	ドイツ	カンボジア	スリランカ	UAE	フィンランド
フィリピン	インド	イタリア	英国	ロシア	スウェーデン	スペイン	ベルギー	エジプト	その他※2
									合計

※1 うち10例は無症状病原体保有者（症状はないが、検査が陽性となった者）

※2 国際輸送案件として、日本において、クルーズ船の乗員乗客、検疫官のうち、355例が陽性と確認された件

- 我が国では、1月15日以降、現在までに有症状43例・無症状10例が確認された。国内での感染が否定できない例として、A-6（国内6例目）は、武漢市からのツアー客を乗せたバスの運転手であり、A-8（国内8例目）は当該バスのガイドとして業務に従事。A-12（国内13例目）の方もA-6（国内6例目）の方の運転するバスにガイドとして乗車。A-16（国内21例目）については、勤務先で中国からの観光客（1日300人程度）を接客しており、本人は、湖北省から来日したと思われる観光客も含まれていたと話している。A-17（国内26例目）はダイヤモンドプリンセス号の検疫業務に従事していた検疫官。このほかの発生状況の詳細については調査中。

新型コロナウイルスに関連した感染症に係る患者等の現状について

<国内事例(チャーター便を除く)>

※令和2年2月15日18時現在

年代	性別	湖北省滞在歴	確定日	濃厚接触者

新型コロナウイルスに関連した感染症に係る患者等の現状について

〈国内事例(チャーター便を除く)〉

※令和2年2月15日18時現在

年代	性別	湖北省滞在歴	確定日	濃厚接触者

〈国内事例(チャーター便を除く:無症状病原体保有者)※症状はないが、検査が陽性となった者〉

年代	性別	湖北省滞在歴	確定日	濃厚接触者

現在入院中の者:
34人中21人

いずれも入院予定とのことだが、詳細は確認中。

新型コロナウイルスに関連した感染症に係る患者等の現状について

※令和2年2月15日18時現在

<チャーター便帰国者(有症状者)>

	年代	性別	湖北省滞在歴	確定日	濃厚接触者

新型コロナウイルスに関連した感染症に係る患者等の現状について

<チャーター便帰国者(無症状病原体保有者)> ※症状はないが、検査が陽性となった者

※令和2年2月15日18時現在

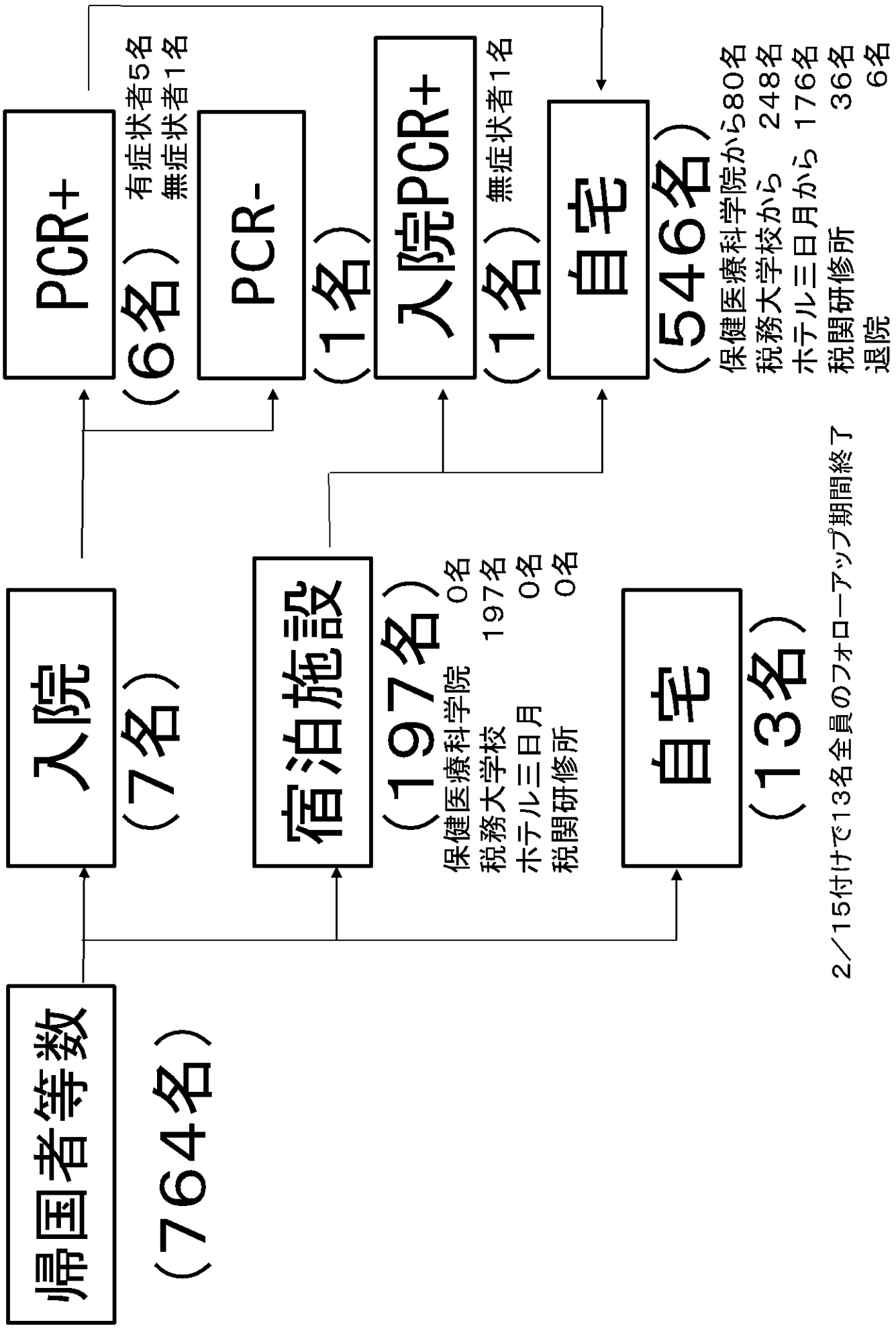
年齢	性別	湖北省滞在歴	確定日	濃厚接触者

※1例目は、2月1日に発熱等の症状が認められたため、B-4(国内16例目)として記載。

※4例目は、1月31日に発熱等の症状が認められたため、B-6(国内22例目)として記載。

現在入院中の者：
13人中8人

帰国者等の現在の滞在場所(2月15日18:00現在)



2/15付けで13名全員のフォローアップ期間終了

クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス号」の乗客・乗員の現在の状況

2月15日(土)21:00時点

乗員 1,045名
乗客 2,666名
合計 3,711名
※2月3日

入院

※一部、乗船継続し搬送準備中の方がいる

(PCR+ 355名)

乗員 42名

乗客 313名

乗船継続

(3,286名)

※全員フォローアップ中

急病や付き添い
等で下船

(58名)

政府が用意した宿泊施設で過ごされている者

(12名)